

平成30年・令和元年度小林市教育委員会小中一貫教育推進モデル校【知育】研究公開

目的意識をもち、確かな学力を身に付けた児童生徒の育成

～キャリア教育の視点を踏まえた授業づくりを通して～

須木中学校区の教育目標

確かな学力・豊かな心・健やかなからだをもち、
未来をたくましく生きぬく児童生徒

めざす児童生徒像

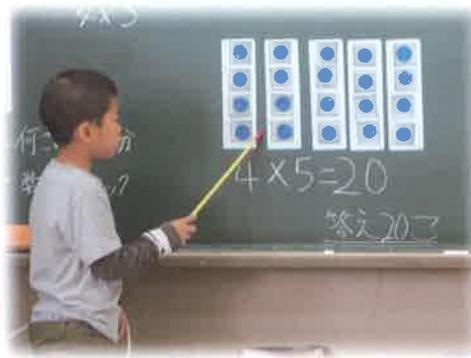
目的意識をもち、教師、友達、教材等と主体的にかかわりながら問題を解決する児童生徒

研究仮説

キャリア教育の視点を踏まえ、めあてと振り返りを工夫し、言語活動の充実を図った授業を行えば、児童生徒が成長を実感でき、確かな学力を身に付けることができるであろう。



《考えの深め合い》



《考えの共有・整理》

令和元年11月6日（水）
小林市立須木小学校・須木中学校

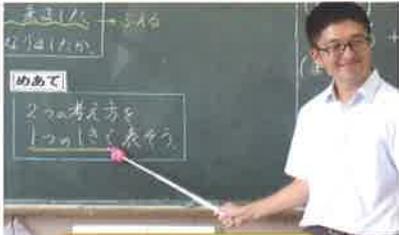
1 キャリア発達上の課題と身に付けさせたい力

キャリア教育における 基礎的・汎用的能力	小学校			中学校
	低学年	中学年	高学年	
人間関係形成・ 社会形成能力	キャリア発達上の課題 身に付けさせたい力、 児童生徒の望ましい姿	<ul style="list-style-type: none"> 最後まで話を聞くことができない。 自分の考えが言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の考えを自分の考えと比べながら聞くことができない。 分かりやすく話すことができない。 友達の考えを自分の考えと比べながら聞く。 自分の考えを分かりやすく話す。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の考えを自分の考えと比べて聞くことができない。 積極的に自分の考えを伝えることができない。 友達の考えを自分の考えと比べながら聞く。 積極的に自分の考えを相手に伝えることができる。
自己理解・自己 管理能力	キャリア発達上の課題 身に付けさせたい力、 児童生徒の望ましい姿	<ul style="list-style-type: none"> 時間内に準備や片づけができない。 時間やきまりを守る。 	<ul style="list-style-type: none"> けじめある行動がとれない。 自分の長所を理解していない。 時間やきまりを守る。 自分の長所が分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 公の場では引っ込み思案で、人任せにすることがある。 自分の長所を理解していない。 自ら考え判断し、行動する。 自分の長所を知り、集団の中で自分らしさを発揮する。
課題対応能力	キャリア発達上の課題 身に付けさせたい力、 児童生徒の望ましい姿	<ul style="list-style-type: none"> 指示待ちが多く、自分で考えて行動できない。 課題を最後までやり遂げる。 分からないことや困ったことがあれば自分から解決しようとする。 作業の準備や片づけを自分でする。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味関心の範囲が狭い。 深く知ろうとしない。 めあてを意識して生活する。 自分の仕事や学習したことと生活現象を結び付けて、より理解しようとする。 自分の仕事や役割に責任をもち、最後まで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題やめあてを意識して行動することができない。 課題全体のことを考える意識が低い。 課題やめあてを意識して行動する。 見つけた課題についてわかるまで調べたり、追求したりする。 学級や学校全体のことを考えた行動ができる。
キャリアプラン ニング能力	キャリア発達上の課題 身に付けさせたい力、 児童生徒の望ましい姿	<ul style="list-style-type: none"> 人の役割や仕事の内容を知らない。 自分の仕事を最後まで行う。 人のためになる行いをして喜びを感じる。 自分に関わりがある人の仕事や役割に関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の夢と学習していることが結びつけられない。 自分の仕事を進んで最後まで行う。 進んで人の役に立つ行動ができる。 将来の夢を意識して生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の夢に向かってさらに学ぼうとする意欲に乏しい。 家族や学校の一員としての役割を果たす。 将来の夢に向けて、学習や生活を改善したり努力したりする。

2 キャリア発達上の課題から設定した児童生徒の望ましい姿

①人間関係形成 ・社会形成能力	②自己理解・自己管理能力	③課題対応能力	④キャリアプランニング能力
<ul style="list-style-type: none"> 他者の考えを自分の考えと比べながら聞く。 積極的に自分の気持ちや考えを表現できる。 話し合いで問題を解決できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に対して自信と誇りをもつ。 学習意欲が高く、進んで発表する。 苦手なものにも最後まで粘り強く取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題やめあてを意識して行動できる。 自力解決する力がある。 課題を解決するまで、進んで調べたり、追求したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標や夢に向かって、学習態度や生活を改善しようと努力する。 興味をもって積極的に知識や経験を増やそうとする。 夢に向かって進路設計ができる。

3 キャリア教育の視点を踏まえた授業（3つのポイント）

① 児童生徒が何のために学習し 何に役立つのかがわかる授業	② 言語活動の充実を促した授業	③ 児童生徒自身が成長(伸びや 変化)を実感できる授業
<ul style="list-style-type: none"> ◇ めあてとまとめの提示 ◇ 見通しをもたせるための工夫  <p>めあてとまとめは？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ インプット（聞く・読む） ◇ アウトプット（話す・書く） ◇ ペア・グループでの話し合い  <p>話し合いの工夫とは？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 習熟の時間の確保 ◇ 振り返りの工夫  <p>振り返りのさせ方は？</p>

4 キャリア教育の視点を踏まえた授業のながれ

目的意識をもつ
つかむ
何のために学習し何に役立つのかが分かる
見通す

前時の復習

- ・本時につながる学習内容を確認する。

課題の把握

- ・本時のめあてをつかむ。

めあて

「かけ算」の学習計画	
時間	ないよう
4	かけ算って何だろう？ かけ算のいみ
9	かけ算の九九(5、2、3、4のたん)
3	かけ算の九九をつかって
2	たしかめましょう、テスト

- 既習事項の確認
- 学習計画表の提示
- 学習への意欲喚起

考える・解決する・表現する・深める
確かな学力を身に付ける①
言語活動で
考える
表現する
深める

見通す

- ・基礎的な学習内容を確認する。
- ・文章や資料から情報を読み取る。
- ・課題解決への方向性を知る。



- 活動の流れの提示
- 音読 サイドライン
- 図表の観察・読取
- 具体物の操作

言語活動 1 (ペア・グループでの話し合い活動)

- ・自分の考えをもつ。
- ・考えを深める。
- ・話し合いのまとめを行う。



《考えの深め合い》

- 〈 須木中の例〉
ペア・グループの話し合い(話形)
 1 今から〇〇の話し合いを始めます。
 △△について意見はありませんか。
 2 ~話し合い~
 3 皆さんの意見をまとめます。
 □□ということでもいいですか。

- 考えを共有する
- 考えの整理をする
- 考えを深める
- 教え合う

言語活動 2 (クラス全体での話し合い活動)

- ・全体で発表し、考えを共有する。
- ・質問や感想を出し合う。
- ・さらに考えを深める。



《考えの共有・整理》

- 全体の場での発表(話形)**
 1 今から〇班の発表を始めます。
 2 私たちの班は△△ということになりました。その理由は□□だからです。
 3 私たちの発表に対して、意見や質問はありませんか。
 4 以上で〇班の発表を終わります。

成長を実感できる
まとめる
確かな学力を身に付ける②

まとめ

- ・課題に対する学習のまとめを行う。

まとめ

振り返り

- ・伸びや変化を確認する。
- ・習熟問題に取り組む。

Program 3 記述式(文章で答えなさい。)	
1	種痘問題についての5冊について、どんなことを学びましたか。
2	どんな学習活動を頑張りましたか。
3	話し合い活動では、どんなことを頑張りましたか。
4	学習の中で行き詰ったとき、どのように解決しましたか。



きょうの学びをふり返ろう

今日の学習をふり返りましょう。

- ① ~ができた
- ② ~をがんばった
- ③ ~がわかった
- ④ ~がむずかしかった
- ⑤ ~は、もう少しできそうだ
- ⑥ 次は~をがんばりたい
- ⑦ ~という疑問がわいた
- ⑧ 〇〇さんの考えを聞いて
- ⑨ ~と思った
- ⑩ 〇〇さんの意見が参考になった
- ⑪ 〇〇さんがよくがんばっていた

- 口頭で説明する
- キーワードを使ってまとめる
- 一連の動作をする
- 小テストに取り組む
- 類題を解く

イン
プ
ット

ア
ウ
ト
プ
ット

5 学習の基盤を支える取組

小学校から中学校まで系統的に身に付けさせたい力（国語）

小学校

- ・ 話す人の方を向いて、相手の言いたいことを聞き取るようにすること
- ・ 聞く人に届く音量で最後まではっきりと話すこと
- ・ 文がある程度スムーズに読めること
- ・ 分からない言葉に出会ったら、辞書を引いたり質問したりして自分で調べること
- ・ 正しく鉛筆を握り文字を丁寧に書くこと
- ・ 既習漢字を正しく読み書きすること
- ・ 漢字の意味を考えながら書くこと

中学校

- ・ 言葉を使って考えや思いを書くこと・話すこと
- ・ 文章を読み取ること、談話を聞き取ること
- ・ 表現や理解のために必要な漢字の読み書き、語句の知識、文法事項などについて身に付けること
- ・ 自分や自分の周りの世界をつかみそこに働きかけていくこと

将来の夢

将来の夢とそれに向けて今頑張っていることを書いて全校児童分を掲示



須木るアップ

(中)水曜の5校時後（20分間5教科）

(小)朝自習（週1～2回20分間）



満点者・高得点者を表彰



家庭学習の手引き

家庭訪問時に全家庭に配付



宮大のドクターと学生による医療ワークショップ



薬剤師の被災地でのボランティア活動について



ドリームジャンボ学園

年間5回開催 職業学習支援事業
社会福祉協議会支援



20時以降はNOメディア

ノーメディアデー

中学校の定期テスト期間にあわせて
小学校・中学校同時に年4回実施